

内定者だけが
受講できる!!

みんなが苦手
「治療分野」など

過去5年間で約2500名以上参加!!

(※阪南市民病院・府中病院開催 総計)

わかる!
できる!

看護師国家試験 対策セミナー

お申込みは
お早めに!

(先着順・人数制限あり)



講師 町谷先生

近年の国家試験は、単に過去問だけを解いても本番の国家試験ではつまづいてしまうことも多い…。それは、しっかりとした知識がなく、単に問題演習を行っているため、問題を解く知識をしっかり身につけておく必要がある。

この講座では、国家試験の過去の分析から優先度の高い疾患の生理・病態・検査・治療とそれに対するアセスメントの知識の習得を目的に学習します。

セミナーに参加して、本当の実力を身につけましょう!!



セミナー限定!

頻出分野のオリジナル
テキスト使用!

(写真は平成26年度版)

★シリーズで開催する予定です。 一部のみの参加もOK!

1回目	H29 8/26 土	9:15 ~ 12:15	看護師国家試験攻略法 効率よく勉強する方法 (国家試験を解くための知識 治療論①) ～第106回の問題分析と問題を解くための知識とは～
2回目	10/14 土	9:15 ~ 12:15	(国家試験を解くための知識 治療論②) ～生活習慣と検査値と病態との関連～院内でよく行う検査とそのしくみ
3回目	11/18 土	13:30 ~ 16:30	(国家試験を解くための知識 治療論③) ～国家試験に出題されやすいハイリスク疾患と治療～ (がん治療・緩和・精神疾患等)
4回目	12/9 土	9:15 ~ 12:45	(国家試験を解くための知識 治療論④) ～看護師国家試験に出題される薬とアセスメント～
5回目	12/16 土	9:15 ~ 12:45	(国家試験を解くための知識 生化学) ～ホルモン・内分泌の試験に出るところを理解するコツ～・ 感染対策・医療安全
6回目	12/27 水	9:15 ~ 12:45	【テストゼミ】オリジナル予想問題を含んだ問題による問題演習 ①
7回目	H30 1/20 土	9:15 ~ 12:45	【テストゼミ】オリジナル予想問題を含んだ問題による問題演習 ②
8回目	2/2 金	9:00 ~ 17:00	【超直前対策】もうちょっと薬理学・生化学(ホルモン・内分泌)・ 計算問題演習

※内容は予定のため、変更する場合があります。

【会費】無料

【場所】和泉市コミュニティーセンター(和泉市役所敷地内)

【対象】社会医療法人生長会 採用内定者(平成30年看護師国家試験受験予定)

【講師】ベルランド看護助産専門学校 関西医療大学 非常勤講師(阪南市民病院 医療安全管理室勤務) 町谷 安紀

【申込方法】お電話にてお申し込みください。

TEL: 0725-40-2100 (人事部直通)

※必要事項※ 氏名(フルネーム)、電話番号(連絡の取れるもの)

セミナー内容に関しては
裏面に注目!!!!

わかる！できる！セミナー内容

「看護師国家試験」には何が出題されるのか
 「看護師国家試験」をクリアするための「必要な知識」は何なのか
 「必要な知識」がないと問題は解けないのか
 「必要な知識」を得るためにはどうしたら良いのか
 「必要な知識」を使える知識にするにはどうしたら良いのか

そんな悩みの答えが
 ここにあります。

Point 1 看護師国家試験を徹底分析

看護師国家試験の特徴は、同じ問題が出題される事は少なく、**同分野が出題される**ことが多い。過去に出題された問題の分野の内容の理解が合格への近道である。

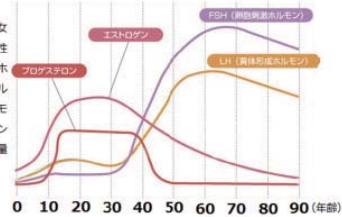
初めて国家試験を受験する皆さんにはなかなか問題分析する時間がありません。国家試験の**本質をしっかりと捉え**、それを身につける事が出来る様に体系的にセミナーを展開します。

皆さんが苦手な治療論を
 効率的にわかりやすく学習できます！

Point 3 必要な知識を 使えるように イメージが大切！

<女性ホルモンの一生>

(第6回 予想問題 テキストより)



女性は10代半ばと40歳前後でホルモンの分泌の大きな変化がある。

【午後 問題80】

Aさん(50歳、女性)は、急に体が熱くなったり汗をかいたり、夜は眠れなくなり疲れやすさを感じるようになった。月経はこの1年間で2回あった。Aさんのホルモン上昇しているのはどれか。2つ選べ。

1. エストロゲン
2. プロラクチン
3. プロゲステロン
4. 黄体形成ホルモン(LH)
5. 卵胞刺激ホルモン(FSH)

Point 2 必要な知識をわかりやすく

(看護師国家試験対策セミナー④テキストより)

○副腎皮質ステロイド(プレドニゾロン)

【何の薬?】

炎症を抑える。様々な疾患に使用される。
 ショック(薬物アレルギー)・気管支喘息・悪性腫瘍・膠原病(リウマチ・SLE)
 再生不良性貧血・ネフローゼなど

【重要・アセスメントポイント】

・副作用が非常に重要。

感染症の誘発、悪化・消化性潰瘍・糖尿病の誘発、悪化・満月様顔貌(ムーンフェイス)
 消化管出血・副腎不全・動脈硬化促進・**精神障害(精神変調、鬱状態)**・骨粗鬆症

・自己判断で休薬・中止してはいけない。漸減する。

ステロイドの吸入後には、「うがい」を行う。

→(理由) うがいをしないと口腔咽頭カンジダ(口の中のカビ)を起こす。

↓
 要点を絞って!!

【午後 問題120】

Aさんはプレドニゾロン60mg/日のステロイド治療が開始となった。Aさんへの説明で適切なのはどれか。

1. 「食事の制限はありません」
2. 「倦怠感が強いときは薬の中止を検討します」
3. 「薬の影響で気分が大きく変動するかもしれません」
4. 「職場復帰に備えて天気の良い日は散歩しましょう」
5. 「治療で病状が改善すると抗核抗体が陰性になります」

予想問題演習も
 やります！



セミナー限定!
 頻出分野のオリジナル
 テキスト使用!
 (写真は平成26年度版)

今年もセミナー内容・予想問題から
 必修・一般問題に多数、出題されました!!

参加者の声

【セミナー終了後】

・とてもわかりやすくて、苦手だったホル

モンと薬理がすごく理解できるようになりました。

・初めて参加して、すごく良かったと思いました。講義があることを知らなかったため残念です。知っていたら最初から参加したかったです。

【国家試験終了後】

・町谷先生のゴロ合わせとか講義のお陰ですごい成績が伸びました。町谷先生の講義に行くようになって、へえ～！とわかると、嫌いだった勉強もすごく楽しくなりました。

効率的な勉強方法に関しても
 お話します!!

<<講師プロフィール>>

氏名: 町谷 安紀(まちたに やすのり)
 生年月日: 昭和52年9月24日生まれ

【経歴】平成14年3月 大阪薬科大学卒業
 平成14年4月 生長会 ベルランド総合病院 薬剤部～
 府中病院薬剤部～阪南市民病院 医療安全管理室勤務 現在に至る。

平成15年ベルランド看護助産専門学校看護学科・助産学科の薬理学講義及び看護学科・助産学科の看護師・助産師国家試験対策講義を長年担当。
 平成26年より関西医療大学の生化学・薬理学講義を担当。



facebook

看護師国家試験対策サイト
<https://www.facebook.com/hannan924/>



予想問題を
 チェックしよう!